



人吉市復興計画策定のための市民アンケート調査

令和 2 年 7 月豪雨により被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。

現在、人吉市では、災害からの一日も早い復興を目指し、今後取り組むべき復旧・復興の指針となる「人吉市復興計画」の策定を進めています。このアンケート調査は、7 月豪雨災害に対する市民の皆様のご意見を聞かせていただき、復旧・復興の取り組みに反映していくために行うものです。

お忙しいところ恐れいますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

※7 月豪雨災害に関し、他の調査も行われているため同様の質問が含まれているかと思えます。

皆様には重ね重ねご負担をおかけいたしまして大変申し訳ございませんが、調査へのご理解、ご協力につきましてよろしくお願いいたします。

調査にあたって

- ◆ この調査は、人吉市内在住の 18 歳以上の方のうち無作為に 2,000 人の方を選ばせていただき、ご協力をお願いしています。
- ◆ 無記名で回答いただき、その結果は統計上の処理にのみ利用させていただきます。
- ◆ 調査票に回答いただき、同封の返送用封筒（切手は不要です）に入れて、

令和 2 年 10 月 30 日（金）までに投函ください。

※ 指定避難所の方は、避難所内に設置する回収箱へ投函ください。

ご記入にあたって

- ◆ 回答は、あて名のご本人をお願いします。
ご都合でご本人に回答いただけない場合は、18 歳以上で同居されている家族の方にご記入をお願いします。
- ◆ 回答は、**適当と思われる番号に「○」**をつけてください。
 - ※ 一部、記入をお願いしている質問があります。
 - ※ 回答欄で、「その他（ ）」にあてはまる場合は（ ）へご記入をお願いします。
 - ※ 「7 月豪雨災害」とは、令和 2 年 7 月 3 日～4 日の豪雨による災害を指します。

（この調査に関する問い合わせ先）

人吉市役所 企画課企画政策係

電話：22-2111（内線 2226）

まず、あなたご自身のことについておたずねします

該当する番号に○をつけてください。

おたずねすること	回答
問1 あなたの性別について	1. 男性 2. 女性
問2 あなたの年齢について	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80代以上
問3 7月豪雨災害前のあなたの世帯構成と世帯人数について	世帯構成 1. 単身世帯 2. 夫婦だけの世帯 3. 親・子の二世帯世帯 4. 親・子・孫の三世帯世帯 5. その他（ ）
(世帯人数を記入してください →)	世 帯 人 数 (人)
問4 あなたの現在の健康状態について	1. 災害前から持病があり、悪化した 2. 災害前は特に病気はなかったが、災害後に体調が悪くなった 3. 特に変化はない 4. その他（ ）
問5 7月豪雨災害前と現在では、あなたの世帯構成は変わりましたか。	1. 変わらない 2. 変わった⇒（具体的に： ）
問6 あなたの人吉市の居住年数について（通算）	1. 5年未満 2. 5年～10年未満 3. 10年～20年未満 4. 20年以上

あなたのお住まいについておたずねします

該当する番号に○をつけてください。

おたずねすること	回答				
問 7 7月豪雨災害前のあなたのお住まいの校区と町名を教えてください。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;">校 区</td> <td> 1. 東校区 3. 東間校区 (旧大塚・田野校区含む) 4. 大畑校区 2. 西校区 (旧矢岳校区含む) 5. 西瀬校区 6. 中原校区 </td> </tr> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;">町 名</td> <td> (町) </td> </tr> </table>	校 区	1. 東校区 3. 東間校区 (旧大塚・田野校区含む) 4. 大畑校区 2. 西校区 (旧矢岳校区含む) 5. 西瀬校区 6. 中原校区	町 名	(町)
校 区	1. 東校区 3. 東間校区 (旧大塚・田野校区含む) 4. 大畑校区 2. 西校区 (旧矢岳校区含む) 5. 西瀬校区 6. 中原校区				
町 名	(町)				
(町名を記入してください→)					
おたずねすること	回答				
問 8 7月豪雨災害前のあなたのお住まいの形態について (1つに○)	1. 持ち家 (戸建、マンション) 3. 借家 (共同住宅・アパート) 5. 市営住宅 6. その他 (2. 借家 (戸建) 4. 社宅				
問 9 7月豪雨災害におけるあなたのお住まいの被災状況について (り災証明の内容) (1つに○)	1. 全壊 2. 大規模半壊 3. 半壊 4. 準半壊 5. 一部損壊 6. 現在調査中 7. 未申請 8. 被害なし } 問10～問15を お答えください ⇒問16へお進みください				

問10～問15は、7月豪雨災害でお住まいに被害を受けられた方への質問です。

おたずねすること	回答
問 10 現在のお住まいについて (1つに○) 「別の住まい」を選択された方は、現在の住まいの種類にも○をつけてください	1. 7月豪雨災害前と同じ住まい 2. 7月豪雨災害前とは別の住まい 「2」を選択の方は、以下の該当するものに○をつけてください。 (1) 仮設住宅（建設型応急住宅） (2) みなし仮設住宅（賃貸型応急住宅） (3) 民間貸借住宅（みなし仮設住宅を除く） (4) 市営住宅 (5) 避難所 (6) 親類や知人宅 (7) その他（ ）
問 11 お住まいの再建状況について (1つに○)	1. 再建は不要・しない 2. すでに再建した（補修・建替え・購入・賃貸） 3. 補修を考えている 4. 建替え、購入を考えている 5. 民間の賃貸住宅を考えている 6. 市営住宅を考えている 7. 自主的な再建は困難である 8. 現時点では判断ができない 9. その他（ ）
おたずねすること	回答
問 12 これからの住まいの再建場所について、現時点でのあなたの考えに最も近いもの (1つに○)	1. 元の場所で再建したい 2. 同じ地区内の別の場所で再建したい 3. 市内の別の地区で再建したい 4. 市外に転居し再建したい 5. 現時点では考えられない 6. その他（ ）
問 13 お住まいを再建する期間、目処について (R 2.10 月時点からの期間でお答えください) (1つに○)	1. 今年度内（～R3.3月） 2. 1年以内 3. 2年以内 4. 3年以内 5. 現時点ではわからない 6. その他（ ）
問 14 お住まいの再建場所を決めるうえで、特に重	1. 自然災害に対する安全性の確保 2. 日常生活（買い物、通院、通勤、通学など）の利便

視することについて (特に重要と思う3つに○)	性の確保 3. 医療・福祉環境の充実 4. 教育環境の充実 5. 町内会や近所づきあいの良さ 6. 公共交通機関 7. わからない 8. その他 ()
問 15 お住まいを再建する にあたり、特に課題や不安 を感じていることにつ いて (特にあてはまる3つに○)	1. 再建のための資金に不安があること 2. 住宅ローンが残っていること 3. 再建を予定する土地が確保できるかわからないこと 4. 予定する土地が災害時に安全に住めるかわからないこと 5. 予定する期間内に住宅建築業者が見つかるか不安なこと 6. 新しい居住地の環境になじめるか不安なこと 7. 今まで居住してきた住宅・土地の処分や管理に関すること 8. 所有している農地等から離れてしまうこと 9. 特に課題や不安はない(資金や土地・住居確保の見通しが立っているなど) 10. その他 ()

あなたのお仕事についておたずねします

該当する番号に○をつけてください。

おたずねすること	回答
問 16 7月豪雨災害前の主たる お仕事について(職種) (1つに○)	1. 会社員など被雇用者(公務員を含む) 2. 自営業(農業を含む) 3. 年金生活者 4. 学生 5. 無職(年金生活者・学生を除く) 6. その他 ()
問 17 7月豪雨災害後のお仕事 の変化について (1つに○)	1. 仕事を辞めた(廃業・失業) 2. 休んでいる(休業・休職) 3. 転職した 4. 変化はない 5. その他 ()

問 16 で「2 . 自営業(農業を含む)」と回答された方のみお答えください。

(問 18 ~ 問 20)

おたずねすること	回答
問 18 事業への被害状況について (1つに○)	1. 被害があった ⇒問 19.問 20 もお答えください 2. 被害はなかった ⇒問 21 へお進みください
問 18 で「被害があった」と回答された方への質問です 問 19 事業の再開目処について (1つに○)	1. 市内ですでに再開した (もしくは再開の目処が立った) 2. 市外ですでに再開した (もしくは再開の目処が立った) 3. 市内で再開したい (再開時期未定) 4. 市内で再開するつもりはない 5. 現時点ではわからない 6. その他 ()
問 18 で「被害があった」と回答された方への質問です 問 20 事業を再開するうえでの課題や不安について (あてはまるものすべてに○)	1. 新たな設備投資が必要 2. 再開する場所がない 3. 従業員の確保が難しい 4. 資金確保が難しい 5. 後継者がいない 6. 客の確保が難しい 7. 風評被害がある 8. コロナ対策が難しい 9. その他 ()

災害時の避難行動・防災についておたずねします

該当する番号に○をつけてください。

おたずねすること	回答
問 21 7月豪雨災害時において、避難情報 (避難勧告や避難指示など) はどこから入手しましたか。 (あてはまるものすべてに○)	1. テレビ 2. ラジオ 3. 防災行政無線 4. インターネット (SNS 含む) 5. スマートフォン 6. エリアメール (緊急を知らせる携帯電話のメール) 7. 消防団の広報活動 8. 家族や近所、知人の声掛け 9. 入手していない 10. その他 ()

問 22 7月豪雨災害において、 あなたはどのように対応しましたか。（1つに○） 避難した方（1，2を選択の方） は日付と時刻を記入してください	1. 事前に避難を開始した ⇒（日時： 7月___日 ___時___分頃） 2. 危険を感じてから避難した ⇒（日時： 7月___日 ___時___分頃） 3. 避難したかったができなかった （理由： _____） 4. 避難しなかった （理由： _____） 5. その他（ _____）	問 24 へお進 みください
「避難した」方への質問です 問 23 7月豪雨災害において、 どこに避難しましたか。 （1つに○）	1. 市指定避難所もしくは町内施設 2. 親類や知人宅 3. その他（ _____）	
問 24 避難に際して問題と感じ たことはどれですか。 （あてはまるものすべてに○）	1. 避難情報（防災行政無線など）を入手しづらかった 2. どこに避難すればよいのか分からなかった 3. 地域における声掛け、連携が不十分 4. コロナ渦であり、指定避難所への避難を躊躇した （密集を避ける観点から） 5. 特になし 6. その他（ _____）	
問 25 防災対策として特に必要 と考える<u>ハード対策</u>（施設整備 など）は何だと考えますか。 （特に必要と思うこと3つに○）	1. 道路・橋梁の強靱化 2. 治水対策 3. 治山対策 4. 森林整備 5. 住宅地の整備（宅地の^{かさあげ}高上げ、高台移転等） 6. 防災拠点の整備（避難所、備蓄倉庫等） 7. 情報通信網の強化（防災行政無線戸別受信機等） 8. その他（ _____）	
おたずねすること	回答	
問 26 防災対策として特に必要 と考える<u>ソフト対策</u>（防災のた めの情報発信や体制づくりなど） は何だと考えますか。 （特に必要と思うこと3つに○）	1. 自主防災組織など防災体制の構築、強化 2. 災害の教訓を次世代までつなぐ防災教育の充実 3. 防災訓練の強化 4. 身近で安全な避難所の確認・確保 5. 地域での声掛け、助け合いの強化 6. その他（ _____）	

復旧・復興に向けてのまちづくりについておたずねします

現在、市では復旧・復興に向けた計画づくりを進めています。復旧・復興をしていくうえで、あなたの思い、考え、提案をお聞かせください。

問 27 ※いずれも7月豪雨災害を踏まえてお答えください（記入）

おたずねすること	回答
人吉に安心して住み続けるために必要なことは何だと考えますか。	ご意見：
災害やコロナ渦の社会状況を踏まえたうえで、人吉の産業（観光業、商工業、農林水産業など）が活性化していくために特に必要なことは何だと考えますか。	ご意見：
災害に強く、災害に負けないまちにしていくために特に必要なことは何だと考えますか。	ご意見：
上記以外で、復旧・復興に向けたまちづくりについて、ご意見、ご要望、ご提案がございましたらお聞かせください	ご意見：

ご協力ありがとうございました。